



学校だより



ishi

Utsunomiya City Nishi Elementary School

合言葉 考える 思いやる 鍛える

カラー版はホームページでご覧いただけます <http://www.ueis.ed.jp/school/nishi/>

R7-5号
令和7年9月発行
宇都宮市立西小学校
校長 麦倉 克英
028-634-6129



日頃の子供のサインを見逃さないために

学校が再開し、まもなく1月が経とうとしています。この間、児童の学校生活のリズムは徐々に戻ったと思います。しかし、臨機応変な対応が不得手な児童にとっては、ストレスを感じている場合もあるかもしれません。また、残暑厳しい時期から初秋なる季節の変わり目で体調を崩しやすくなる場合もあることでしょう。したがって、学校としましても児童とのコミュニケーションを大切に、発するSOSサインを受け止められるよう努めてまいります。

ご家庭におきましてもお子様と会話の中から、あるいは表情から不安な点がある場合は学校までご連絡ください。連携を図りながらお子様にとってよりよい方策は何かを共に考えていきたいと思ひます。

〔参考例：観察するポイント〕 2021.8.22 付読売新聞記事より

ア 頭痛や腹痛など、体調の頻繁な悪化。 イ 食欲不振…ご飯を残す。

ウ 情緒不安定…イライラする、泣きやすくなるなど。

エ 宿題が手につかない…始めようとしても、一文字も書けない。

オ 不眠…朝起きられない、夜寝付けない。



学校再開の朝会から

勝つだけでなく、自分をあきらめずに、立ち上がった瞬間が自信になる。
あの時、転んだけれど、また立ち上がったじゃないか、自分は逃げなかったじゃないかという思いが自信につながる。

もう1かい
がんばろう！



プラス
ワン

じぶんをせいちょう

9月1日（月）

再会した友達との会話が弾む中、朝の時間を活用して体育館で朝会を行いました。校長からは約20年以上前に日本陸上界で名を残した為末大さんを紹介しました。彼は400メートルハードラーとして輝かしい記録を残しました。

ご存じの方も多いと思いますが、彼は2000年のシドニーオリンピックに初めて出場しました。しかし、予選で転んでしまい、期待された記録を出すことができませんでした。

翌年にはカナダのエドモントンで開催された世界陸上に出場し、決勝で日本新記録を更新した上に銅メダルを獲得しました。これは、オリンピック及び世界陸上の短距離種目選手の中で日本人初の快挙でしたので当時大きくマスコミで取り上げられました。

彼はその後、左記のような言葉を残しており、今回の朝会で取り上げました。そこから、失敗してももう一度がんばろうという気持ちをもとう、そして、自分を成長させようと訴えました。

これは西校の教育目標の一つ「鍛える」とつながる内容だと考えます。1学期の終わりまで残りの日数に限りはありますが、前向きに学校生活を送ることができるよう、指導したいと考えています。

そして、今月13日から21日まで東京2025世界陸上が開かれました。そこでも一流の選手から何かを学びたいと思ひます。

かんが 考 える おも 思い やる きた 鍛 える



ありがとうございました

8月21日（木）

西地区まちづくり推進委員会環境部会のお二方が校長室を訪れ、雑巾を（150枚）寄贈してくださいました。西校はこうした地域の皆様によって支えられていることを実感しました。関係者様に改めて感謝申し上げます。



この雑巾を活用

気持ちよく9月を迎えるために

8月26日（火）

地域協議会主催の校内清掃ボランティア活動が行われました。当日は、地域、保護者、児童、一条中学校生そして、教職員併せて約80名が集まりました。しばらく校内は掃除をしていなかったため、汚れが目立ったり埃がたまってしまっている箇所がありました。

しかし、参加者が協力しながら手際よくきれいにしてくれました。そのお陰で1日から児童は気持ちよく学校生活をスタートすることができました。



西校は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

職場体験を通じて問いを追究する6学年児童

9月9日（火）

本校の特色ある教育活動の一つである子どもインターンシップが行われました。児童は総合的な学習の時間に興味関心がある職業や施設（事業所）を調べてきました。当日は学区内各施設において仕事の内容を聞いたり、実際に体験したりして働くことの大切さや日々の苦勞などについて学びました。約2時間程度の活動でしたが、貴重な時間となりました。

今年度は、学校の要請に以下9つの施設が応じてくださいました。児童のために学ぶ場を提供くださいましたことにこの場を借りてお礼申し上げます。また、引率ボランティアとして児童を見守ってくださった保護者や地域の方にも感謝申し上げます。ここでは、活動の一場面と児童の振り返りの一部を紹介します。



ミヤラジ



下野菓子処 うさぎや



ミライトー条



とろろとぱん



認定こども園 清愛幼稚園



パティスリーアンフィニ



FM 栃木



松が峰幼稚園認定こども園



ホテル丸治

- ・接客や和菓子のつくり方を学ぶことを目標にしました。
- ・体験の中でお菓子を袋につめることが心に残りました。まちがえないようにていねいに作業することをがんばりました。
- ・今回の体験で、どんなに先が見えなくてもやればいつかは終わることを学びました。（Mさん）

- ・小さい子の接し方を学び、幼稚園の先生について知ること目標にしました。
- ・先生が「やりたくない。」と言っている子にがんばろうと話していたことが心に残り、すごいと思いました。
- ・今回の体験で、小さい子にはやさしく話して、仲良くすること学びました。（Hさん）

朝の見守りに貢献

9月の1か月間、週2回の頻度で北関東総合警備保障株式会社の方が学校南側交差点の立哨指導をしてくださいました。これは、貴社が地域貢献の一環として活動しているそうです。児童の安全確保に大変助かりました。ありがとうございました。



避難訓練Ⅱ（不審者対応）

9月17日（水）

刃物を持った不審者が昇降口から2階廊下に侵入したケースを想定しました。教職員の動きを確認する訓練を行うとともに、児童にはどのように身を守り避難するのかなどについて指導しました。

当日は宇都宮中央警察署から職員2名に協力していただきました。今後もしもというときに、的確に判断して行動できるよう訓練を続けていきたいと考えます。



まもなく引越し

9月末に南校舎の長寿命耐震化工事が完了の見込みとなり、1学期終業式後から学期間休業にかけて5、6学年教室をはじめ職員室、保健室、資料室、子どもの家等を引っ越す予定です。

その後、北校舎の一部を改修していきます。工事の全工程は来年1月末に終わる予定です。今暫くご理解とご協力をお願いいたします。



ベストフェスタin西の開催予告

学校、地域、保護者が協力して行う毎年恒例の行事、「ベストフェスタin西」が下記の通り開催されます。児童の活躍を多くの方にご覧いただきたいと思います。ご来場・ご参観をお待ちしております。

- ・期日：令和7年11月7日（金）
- ・時間：午前9時～11：40頃
- ・会場：オリオンスクエア

ヒマワリいっぱい大作戦Ⅱ

猛暑に耐えたヒマワリが8月下旬に満開となりました。東北八重の品種で珍しい花の形で、見る人の心を和ませてくれました。これから種をとって来年も咲かせてみたいと思います。挑戦は続きます。

